

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報（カルテの情報）をこの研究に使うてほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい

研究課題名	Prism adaptation test の有無による間欠性外斜視の術後成績について
研究の概要	<p>●対象となる患者さん： 2009年1月から2017年12月までに間欠性外斜視に対して手術を行った患者さん</p> <p>●研究の目的 浜松医科大学で間欠性外斜視と診断され初めて手術を受けた症例の診療録から、PAT の有用性を確認するためにPAT 施行症例とPAT 未施行症例の術前、術後斜視角を調査し、術後成績を評価すること。</p> <p>●研究に使用する情報： (1)視力 (2)斜視角 (3)立体視 (4)既往歴 (5)年齢、性別</p> <p>●研究の方法 カルテの診療録からデータを後ろ向きに収集</p> <p>●試料および情報等の利用目的 学会発表 論文</p>
研究機関について	名称：浜松医科大学医学部附属病院眼科 研究責任者：彦谷明子

<p>試料・情報の利用 又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧について</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示について</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>
<p>研究期間</p>	<p>西暦 2018年 6月（臨床研究倫理委員会承認後） ～ 2023年 5月</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：眼科 担当者：新井慎司 TEL： 435-2656 FAX：435-2657 E-mail：shinji@hama-med.ac.jp</p>